

「Stack Print(スタックプリント)」
株式会社 小堀加工所 作:上島カナ

高飾町工場物語
本日は(有)小堀加工所に
お話を伺います

よろしく
お願い
します

社長
こほりひろよし
小堀泰克

マネージャー
はやしあけ
早坂さとみ

マンガ家
かみしま
上島カナ

SPS樹脂への
印刷技術を認定
していただきました

前回は
2014年度
ですね

高飾ブランドに
認定されるのは
2度めだとか

そうです

さてはよく
わかってませんね?

なるほどー
シヨーカーなとかと
シルクなんちゃら!

マンガ家
かみしま
上島カナ

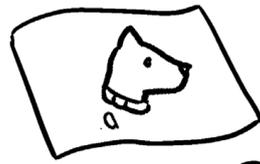
今回認定されたのは
「スタックプリント」
という技術でして

Stack Print
=積み重ね

シルクスクリーン印刷と
昇華転写印刷と乾燥技術を
組み合わせた技術です

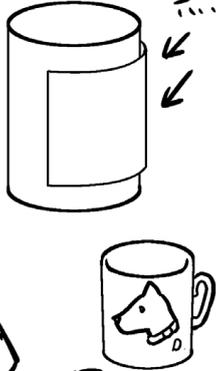
昇華転写印刷とは
熱と圧を加えることで
デザインを転写させる
印刷方法です

①昇華インクで
転写紙にデザインを
プリント



②ポリエステル生地に
密着させ、加熱すると
生地にデザインが転写！

加熱
↓
↓

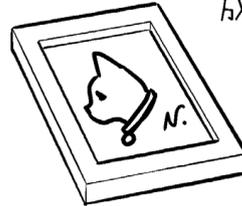


細かい所まで
きれいに印刷でき
耐久性もばっちり！

半面、専用の機械が
必要になるうえ
ポリエステル生地に
しか印刷できません

シルクスクリーン印刷は
スクリーン(版)に
インクをつける印刷方法

①デザインに沿って
インクが透過される
スクリーンを作成



②印刷物にスクリーンを当て
インクをヘラで押しだして
直接色を乗せる



「Tシャツ」
よく使われる

安価で
大量生産に向き
色味も美しい

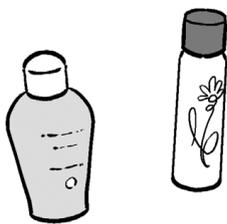
半面、小ロットや
多色刷にすると
コストがかかります

なぜこの2つを
組み合わせようと
思ったんですか

それがですね…

ウチはもともと
シルクスクリーン
印刷が中心でした

化粧品の容器や
イベント販促品
などの仕事をよく
いただいてました







例えばあらかじめ瓶にエポキシ塗料をプリントすればそこに昇華インク乗りませんか？

理論上は
いけるはず！

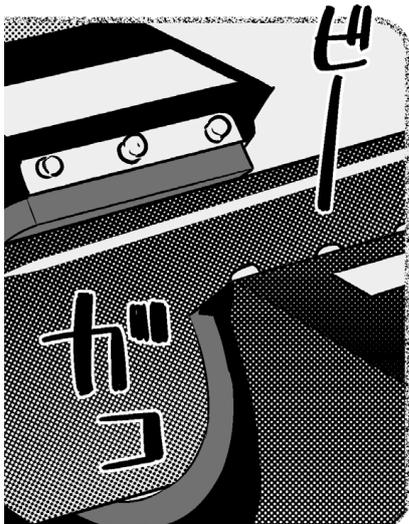
試させて
ください！

ガラスに印刷？
無理だと思い
ますけどねー

まあ試作しても
構いませんけど

ほーら

あ、



もう一度
次はビール瓶で
お願いします！

同じだと
思いますけどー

でも試作品はもう一つ
用意してあったんです

どうしても
圧に負けちゃって

最初薄いガラスで
試したんですが
ダメでした



できたー！

キレイ！
鮮やか！

ええっ
初めて見た！

なんだ
なんだ

事務所から
写真を撮りに人が
ぞろぞろ出てきて

あれは
快感でしたね



手応えを感じて
昇華転写印刷の
機械を購入

この
カタログの
コレ

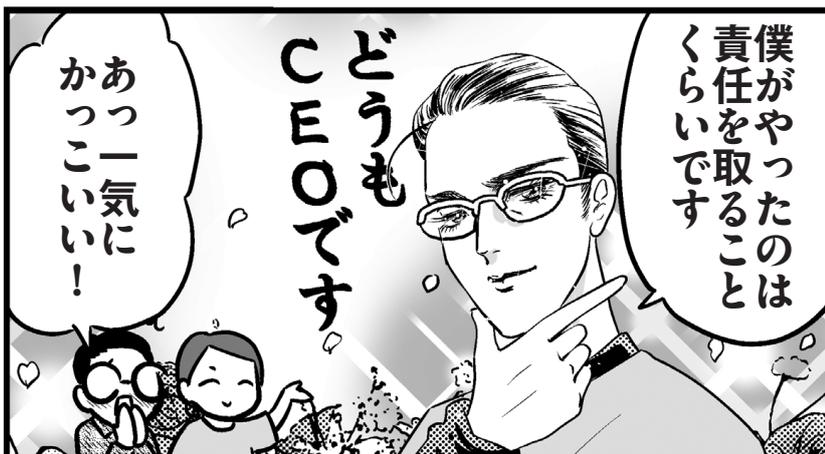
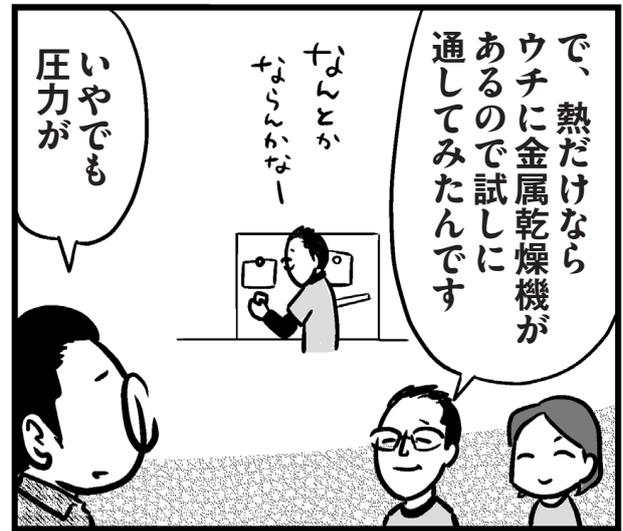
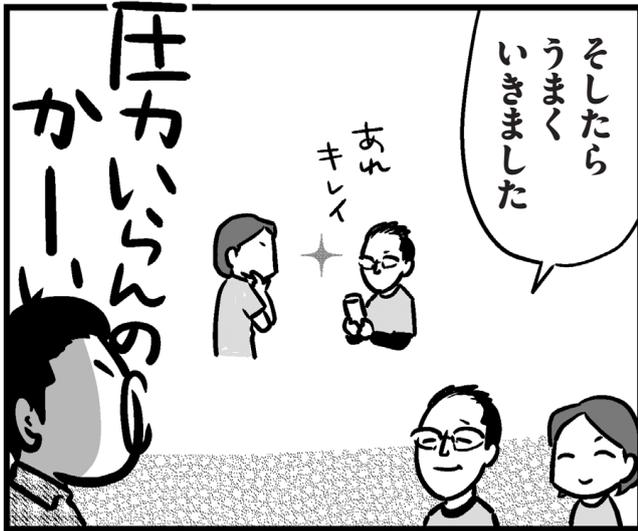
よし
いこう

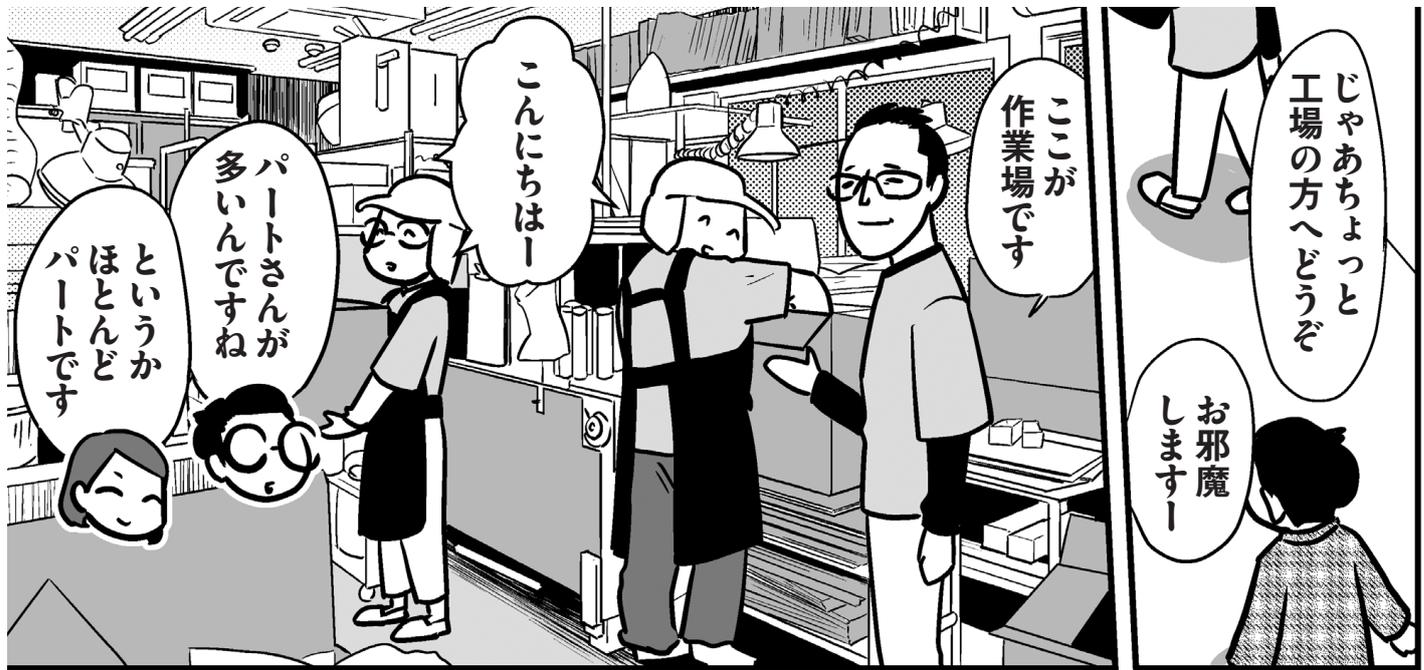
試作に試作を重ね
精度と美しさを
高めていきました

新しいやり方を
試してみたい！

キレイ

ところが





じゃあちよつと
工場の方へどうぞ

お邪魔
しますー

ここが
作業場です

こんにちはー

パートさんが
多いんですね

というか
ほとんど
パートです



ウチは子育て世代が
多いので、環境には
充分配慮してます

私も
一児の母

子どもの
行事や体調で
休暇・早退自由

人体に
影響を及ぼす
有機溶剤の類は
全て廃棄…等々

自分なりに
7、8年前から
働き方改革を
進めてきました



最近だと
スポットの
バイト採用とか

いわゆる
登録制の
超短期バイト
ですね！

今風、

あと他にも
いろんな素材の
印刷に挑戦
したいですね

まだ可能性は
ありますよねー

そうだねー



小堀加工所は
アットホームで
あたたかく

こだわり続け
挑戦し続ける

物語は
まだまだ
続きそうです